

令和8年度 男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰において

かこた えつこ
籠田 悦子さんが受賞されました

【男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰とは】

国では、豊かで活力のある男女共同参画社会の形成に資することを目的に、多年にわたり男女共同参画社会に向けた気運の醸成等に功績のあった方、各分野において実践的な活動を積み重ね、男女共同参画の推進に貢献してきた方などを顕彰しています。

【受賞者のご紹介】

かこた えつこ
籠田 悦子 (八戸市農業委員会会長)

要職を男性が占めることが多い農業分野において、青森県で女性初の農業委員会会長となり、現在に至るまで12年間、女性農業委員の活躍の場を切り開いてきました。

現在でも女性の農業委員会会長は全国に数十人程度にとどまっており、その活躍は後に続く女性たちに勇気を与えています。



6月25日 内閣総理大臣表彰の様子
籠田氏は上段右から2番目

高校生向けパンフレット 「みんなが自分らしく!!考えてみよう男女共同参画2026」 を作成しました

ジェンダー平等や国内外のジェンダーギャップの現状に加え、女性の政治参画、無意識の偏見、男性の育児参画、デートDV・性暴力、性の多様性に関する基礎知識と相談窓口情報も盛り込みました。高校生の皆さんが自身の将来や社会との関わりについて深く考えるきっかけになれば幸いです。

パンフレットはこちら→

